

絶えず進化を続ける研究は、国内外で高い評価を受けている。

## 2006年度の主な受賞・受章

### 日本学士院賞

2006.7.3 受賞

#### 反ニュートリノ科学の研究

理学研究科 名誉教授 鈴木 厚人

Atsuto Suzuki



物質を構成する最小単位となる素粒子の一つ「ニュートリノ」。2002年1月に完成した理学研究科附属ニュートリノ科学研究センターの実験施設「カムランド」で、ニュートリノの観測が行われ、次々と成果をあげている。鈴木厚人名誉教授の研究成果は「ニュートリノ地球物理学という新たな学問分野を創出した」として国内外で絶大に評価された。

鈴木名誉教授は、カムランドによる国際共同実験を指揮し、地球内部で放射性元素のウランとトリウムが崩壊する際、熱とともに発生する素粒子ニュートリノ(地球ニュートリノ)の検出に世界で初めて成功する等の研究業績により東北大学教授在任中の2006年3月に日本学士院賞の受賞が決定した。

### 文化功労者

2006.11.3 顕彰

#### 曲がり管・回転管内の流動における管摩擦抵抗法則の確立

流体科学研究所 名誉教授 伊藤 英覺

Hidesato Ito



旧高速力学研究所(現流体科学研究所)の伊藤英覺名誉教授は、流体力学理論の構築と実験を重ね、曲がり管や回転管などの「管摩擦抵抗法則」を確立した功績により文化功労者に選出された。ロケットエンジンの冷却流路や原子力発電用熱交換器、ガスタービン翼の冷却流路などの設計に研究成果が広く応用されている。

### 米国心臓協会学会賞

2006.4.29 受賞

#### 動脈硬化・虚血性心疾患の研究

医学系研究科 教授 下川 宏明

Hiroaki Shimokawa



長年、動脈硬化や虚血性心疾患の研究をしている下川宏明教授は、2006年米国心臓協会動脈硬化部会の学会賞を受賞した。米国心臓協会は、循環器病学・循環器医療分野で世界をリードする世界最大規模の学会の一つである。同賞は、毎年優れた研究者1名を選出し贈られるもので、北米以外の地域からの受賞者は初となる。

### 紫綬褒章

2006.4.29 受章

#### 微小電気機械システム

工学研究科 教授 江刺 正喜

Masayoshi Esashi



半導体微細加工技術の応用研究をしている江刺正喜教授は、「微小電気機械システム(MEMS)」の世界的権威であり、その研究成果は自動車のエアバッグやビデオカメラの手ぶれ防止、携帯電話などに広く応用されている。こうした産業界への長年の貢献により、紫綬褒章を受章した。

### 紫綬褒章

2006.4.29 受章

#### 有機化学における功労

理学研究科 教授 山本 嘉則

Yoshinori Yamamoto



山本嘉則教授は複雑な手段を用いず、触媒を使って簡単に有機化合物を造る方法を開発した。触媒法には金属分子触媒とルイス酸触媒を用いる方法があるが、同教授はルイス酸触媒を長年研究している。「有機化学研究の発展に多大な貢献を果たした」として、紫綬褒章を受章した。

### ドイツ連邦共和国功労勲章大功労十字章

2006.5.31 受章

#### ドイツ連邦共和国に対する多大なる貢献

法学研究科 名誉教授 藤田 宙靖

Tokiyasu Fujita

藤田宙靖名誉教授(現最高裁判所判事:2002年9月30日就任)に、学術分野での貢献が大きいとして「ドイツ連邦共和国功労勲章大功労十字章」が同国政府から贈られた。大功労十字章は、ドイツに功労のあった民間人に与えられる最高の勲章。同国駐日大使は、「藤田さんは日独の法律家交流の促進に惜しみなく力を注がれてきた」と荣誉をたたえた。

(河北新報 2006.6.1掲載記事より)



写真:河北新報社より提供

2006	4	1	佐藤 伸宏	文学研究科 教授	日本詩人クラブ詩界賞
	4	20	遠藤 章	農学研究科 特任教授	国際科学技術財団 日本国際賞
	6	2	井上 明久	金属材料研究所 教授	産学官連携功労者表彰 内閣総理大臣賞
	7	4	小柳 光正	工学研究科 教授	2006年IEEE西澤メダル
	9	5	中沢 正隆	電気通信研究所 教授	トムソンサイエンティフィック栄誉賞
2007	3	2	片桐 秀樹	医学系研究科 教授	日本学術振興会賞
	3	2	川崎 雅司	金属材料研究所 教授	日本学術振興会賞

2006年4月～2007年3月

### Topics

#### 高校からの総合評価日本一

朝日新聞社の「大学ランキング2007年度版」によると、全国の高校の進学指導教諭にアンケートを行いまとめた調査結果で、東北大学は総合評価で日本一となった。また、項目別には「進学して伸びた」で東北大学が第3位を獲得、「生徒に勤めたい」でも、第3位だった。

1位 東北大学

2位 京都大学

3位 立命館大学

4位 慶應義塾大学

5位 東京大学

### Topics

#### ESI論文被引用数ランキングで「材料科学」が世界第3位

米国のトムソンサイエンティフィックが提供しているESI論文被引用数ランキングによると、2007年1月9日現在、東北大学の「材料科学」が世界第3位(単独の大学としては世界第1位)、「物理学」が世界第9位にランクされた。

世界第3位(国内第1位) | 材料科学

世界第9位(国内第2位) | 物理学

世界第21位(国内第5位) | 化学

世界第41位(国内第2位) | 工学